大分合同新聞
ワークシート

年　　組　　氏名

シーグラスを使ったフォトフレーム作りに挑戦する子どもたち＝臼杵市役所

臼杵［　　］増やしたい

小学生と保護者が干潟で生態系学ぶ

【臼杵】干潟で生物と触れ合う体験ツアーが2日、臼杵市洲崎の臼杵川河口干潟などであった。県や市などが取り組む「臼杵アサリ復活プロジェクト」の一環。

子どもたちに海の豊かさや環境保全の大切さを伝えることが目的で、県内の小学生と保護者45人が参加。県の担当者が生態系の変化やアサリが減った理由、増殖のための取り組みを説明した。

子どもたちは、プロジェクトメンバーが生育調査で6月下旬に設置した稚貝を入れた網袋を開封。海水で砂を洗い流し、アサリの数と大きさを調べて成長具合を記録した。観察後は海や生物のために自分たちにできることを考えて発表した。

ツアーでは市認証の「ほんまもん農産物」や地魚の弁当を堪能したほか、シーグラスを使ったフォトフレーム作りにも挑戦した。

大分市下郡小3年の上野大空（そら）君（9）は「いろんな経験ができて楽しかった。アサリが元気に過ごせるよう海や山を汚さないようにしたい」と話した。（衣笠由布妃）

大分合同新聞 2023年9月8日(金) 朝刊 13面

〔問①〕見出しの［　　］の部分に入る名詞をいれましょう。

臼杵【　　】増やしたい

〔問②〕このプロジェクトの目的を文中の言葉を使って25文字で答えましょう。

												✕

〔問③〕今後、干潟の生物を守るために自分たちができることを考えて書いてみよう。

©大分合同新聞社　教育目的以外の無断転載・複製および頒布は禁止します。